

いの社協だより

2026年1月号

第207号

発行責任者 福島市社会福祉協議会飯野協議会会長 長谷川 伸

発行所

福島市社会福祉協議会
飯野協議会

福島市飯野町字後川10-2
TEL.024-562-2111

新年あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。

飯野地区の皆様におかれましては、日頃より本会の活動に多大なるご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

令和7年も国内外で様々な出来事が数多くあり、変化の激しい1年でありました。

とりわけ福島市においては、11月16日（日）に任期満了に伴う市長選挙が執行され、馬場新市長へととなりました。

今後も魅力あるまちづくりを推進する様々な取組が、実施されることと思われまます。

そして、飯野地区においては、これまでの敬老会が「ことぶき感謝祭」に大きくリニューアルし、また福島市民生委員・児童委員の一斉改選もありました。新たな任期を迎えた福島市民生委員・児童委員について、次月号以降に掲載予定であるため、ご確認いただきますようお願いいたします。

社会福祉の観点からは、社会の変容及びこれまで培われてきた実践や思い等をもとに「全社協 福祉ビジョン2025」が策定されました。

住民一人ひとりが支え合い、楽しみや生きがいを見出し、社会から孤立せず、安心して、自分らしく生活を送ることができる地域づくりを目指して、以下の重点事項に取り組みます。

本年も飯野地区の皆様にとって、健やかで幸せな1年となりますよう、ご祈念申し上げます、新年のあいさつとさせていただきます。

- 1 高齢者支援事業において、一人暮らし高齢者への支援等を行います
- 2 各種団体への助成を行い、地域団体の活性化を図ります
- 3 子育て支援事業において、こどもたちの情操教育に取り組みます

（福島市社会福祉協議会 飯野協議会 事務局）



社会を明るくする運動「青少年からのメッセージ」～ 標語募集 入選 ～



「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築こうとする、全国的な運動です。

福島市では、市長を委員長とした推進委員会を設置し、地域団体の皆様と一緒に、運動を推進しています。

運動の一環として、市推進委員会の主催で、市内の中学2年生を対象とした「青少年からのメッセージ」標語募集が行われました。

約1,750点の標語の中から、飯野中学校2年生の阿曾杏平さんの標語「負けは終わりじゃない 負けは勝つまでの道のりだから」が入選し、11月25日（火）同中学校にて、表彰伝達式が行われました。

（福島地区保護司会 伊藤 美千代）

◆◆ 1月の会食サービスは1月21日（水）に開催予定です。◆◆

福島市社会福祉協議会飯野協議会へのご寄付ありがとうございました。

◎遺志寄付

八百板 道男 様（故 八百板 輝男 様） 飯野町青木 30,000円

「ふれあい交流会」を開催しました

高齢者福祉部会

11月5日（水）、飯野地区にお住まいで一人暮らしの高齢者（60歳以上）を対象とした「ふれあい交流会」を開催しました。

「ふれあい交流会」は、研修旅行を通じて、参加者同士の交流及び親睦を深め、一層の郷土愛を醸成することを目的に、毎年開催されるものです。

毎年開催を楽しみにしている方もおり、人気の事業となっております。

今年度は、25名の参加者と会津方面に赴き、新宮熊野神社及び勝常寺を見学しました。

国宝にも指定されている荘厳な仏像などを拝見し、参加者の皆さんは、その歴史の深さを目の当たりにして、とても感動した様子でした。

紅葉に彩られた美しい景色も楽しむことができ、参加者の皆さんと楽しい1日を過ごすことができました。

参加者の方から「ぜひ来年度も開催してほしい！」との、ご感想をいただきました。

また、当日は民生児童委員（飯野方部）2名及び福島市立子山・飯野地域包括支援センターより保健師1名に、引率としてお手伝いいただきました。

なお、移動中の車内において、保健師さんより健康づくりに関するお話もいただきました。

（福島市社会福祉協議会 飯野協議会 事務局）



こどもたちの「生きる力」を育てるプロジェクト始動！

福島市は、令和7年2月に「非認知能力育成のパイオニア ボーク重子」先生と協定を締結し、福島型「非認知能力育成」プロジェクトを立ち上げました。9月12日（金）飯野小学校において、本プロジェクトにおける第1回保護者セミナー（参集・オンライン併用）が、開催されました。

「非認知能力」とは、目には見えない（数値化することができない）力（代表例…自己肯定感、自制心、柔軟性、主体性、創造力など）のことです。

本セミナーにおいて「非認知能力」を育む方法、そしてこどもに対する声かけといった、子育てに関する大事なポイント等を講演いただきました。



講演後、参加した保護者から「ボーク重子先生の講演をもっと聴きたい」「講演時間が短い！」といった声があがり、子育てに関する非常に積極的な学びの姿勢がありました。

最後にボーク重子先生より、協定2年目以降は、さらなるプロジェクトを展開予定であり、期待していてほしい、との予告がありました。

（飯野小学校 校長 佐藤 和仁）